

# 山本大臣閣議後会見

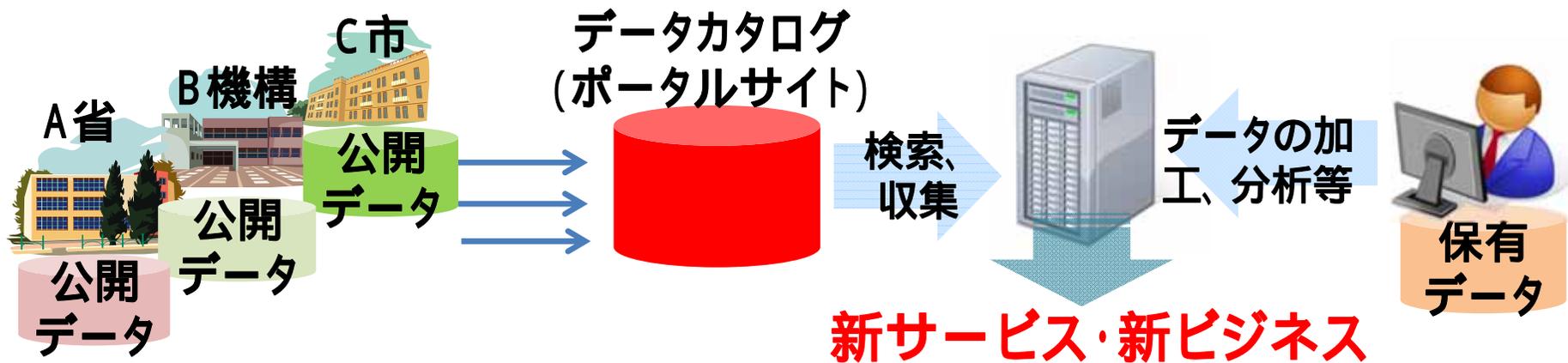
**オープンデータは、成長戦略のコア！**

# オープンデータの推進について

公的機関が保有するデータを、民間が編集・加工等をしやすい形で、インターネットで公開  
民間新サービス・新ビジネスの創出

公的機関

企業・個人等



## < 取り組むべき課題 >

公共データの自由な編集・加工等を認めるルールの整備

コンピュータで処理しやすいデータ形式での公開

データの案内・横断的検索が可能な「データカタログ」の整備

EUにおけるオープンデータの経済効果は1,400億ユーロとの民間による試算あり。  
(仮にGDP比で日本に置き換えると、5.4兆円となる。)

# 【新規ビジネスの事例】MRIS (Metropolitan Regional Information Systems) (米国)

不動産に関する様々な情報を集約・整理して不動産業者や一般消費者へ分かりやすく提供するサービス



## 【身近な公共サービスの事例】 FixMyStreet (英国)

住民が地域の問題を迅速に連絡し、対応状況を確認できるサービス  
(NPOが運営) <http://www.fixmystreet.com>

行政



地図、公共施設情報等を提供

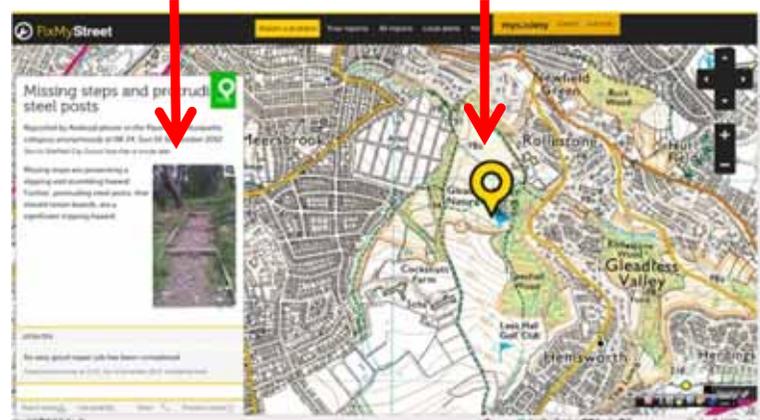
対応を求める問題(道路の陥没、  
ごみの不法投棄等)を地図上で位置  
を示して連絡

対応状況を発信

住民



現場の写真 場所を示す印



FixMyStreetの英国全体の実績  
(2013年4月中旬までの状況)

- ・470の自治体が参加
- ・約20万件の問題連絡があり、  
約13万件は補修等の対応済

# 電子行政オープンデータ実務者会議

高度情報通信ネットワーク社会  
推進戦略本部  
(IT総合戦略本部)

## 電子行政オープンデータ 実務者会議

主査: 村井 純  
慶應義塾大学 環境情報学部長

顧問: 遠藤 紘一 政府CIO

データWG

ルール・  
普及WG

- 電子行政オープンデータ戦略 (平成24年7月IT戦略本部決定) に基づき、昨年12月に設置
- 有識者と関係府省(9府省)で構成  
主査は村井慶應義塾大学教授、顧問として遠藤政府CIO
- データ活用のためのルール(著作権の取扱い等)、データ形式・構造の標準化等について検討
- 現在、ロードマップ等を検討中

# 「オープンデータ」を 安倍ビジョン = 新たなIT戦略の柱に！

---

- 産業再興・経済活性化への貢献(イノベーティブな社会へ)  
オープンデータ/ビッグデータの利活用による新事業創出
- 国民の安心・安全への貢献(レジリエントな社会へ)
- 「真の行政改革」への貢献